

外壁用ガラスコーティング剤『ウォーリー』 施工要領書

特長

強固なガラス被膜を形成し、建物内外壁を水垢、サビ、傷等から基材を守ります。

施工対象基材

空港、駅、商業施設、マンション、戸建て住宅等の壁面に使用されている磁器タイル、石材、モルタル、金属パネル等。

(基材によっては密着しないもの、相性のよくないものがあります。必ず事前にテスト施工にてご確認ください。)

※ ラスタータイルへの施工はお止めください。

施工方法

① 施工面の汚れやワックス等の旧塗膜を除去し、IPA(イソプロピルアルコール)等で脱脂を行ってください。

② 対象基材を完全に乾燥させてください。

よく乾かぬうちにウォーリーを施工すると、硬化不良、密着不良、塗膜白化等の原因となりますのでご注意ください。

③ 施工該当箇所以外はマスキングやマスカ一等で養生してください。

④ ①~③作業後、ポールを耐溶剤容器に入れ、専用スポンジやウエス、ハンディコーナー等で全体にスジ目・塗りムラ・液だまりができるないように均一に塗布してください。面積の広い箇所への施工の際はブロック毎に分けて塗布してください。また吸い込みのある基材はウォーリーを充分に浸透させてください。

※ 塗りっぱなし施工の場合は、出来るだけ薄く塗り伸ばしてください。

※ 基材の吸い込みムラで均一な被膜ができる場合は、すぐにウォーリーを専用スポンジやウエス等に軽く湿らせ、再度塗布してください。

⑤ 塗布後 3 時間以上は塗布面を触らないでください。また塗布後 24 時間は水がかかるないようにしてください。

※ 厚塗りをすると塗膜白化や硬化不良、密着不良を起こす恐れがあります。

※ 冬場の施工に於いては、指触乾燥まで 60~180 分程度掛かる場合があります。

※ 夏場の施工に於いては、塗布後すぐに指触乾燥する場合があります。特に塗り重なる部分にはご注意ください。

<拭き上げ施工> ※鏡面仕上げやツヤのある基材の場合

1. ①~③作業後、ウォーリーを耐溶剤容器に入れ、専用スポンジやウエス、ハンディコーナー等で均一に塗布してください。面積の広い箇所への施工の際はブロック毎に分けて塗布してください。また吸い込みのある基材はポールを充分に浸透させてください。

2. 塗布後 3~5 分して、乾いたきれいなウエスでスジ目・塗りムラを残さないように拭き上げてください。

※ 拭き上げは完全に拭き取るというよりも、薄く塗り伸ばすような感覚で拭き上げてください。

3. 塗布後 3 時間以上は塗布面を触らないでください。また塗布後 16 時間は水がかかるないようにしてください。

※ 特に鏡面仕上げやツヤのある基材(FRP やステンレス等)への施工は、ツヤ落ちや、ムラ、密着不良により塗膜が剥がれる恐れがあるため、拭き上げ施工を推奨いたします。

標準塗布量

基材の種類	塗布量
吸水性の無い基材	10~20ml/m ² (50~100 m ² /ℓ)
吸水性のある基材	20~40ml/m ² (25~50 m ² /ℓ)

※基材の吸水性や表面の仕上げによって塗布量は増減します。

メンテナンス

- 汚れが付着しないというものではありません。付着したとしてもより簡単に除去できるというものです。従って日々のメンテナンス作業は必要になります。
- 日常的には全体を水で流し、柔らかいウエス（マイクロファイバークロス等）で水滴を残さないように拭き取る。
- 汚れが除去し難くなったら、柔らかいスポンジに中性洗剤を付け軽く擦り、水で流した後、柔らかいウエス（マイクロファイバークロス等）水滴を残さないように拭き取る。（以上内壁の場合）
- ※ 硬いものやメラミンスポンジ等で強く擦ると塗膜に傷が入る場合がありますのでご注意ください。

性状

外観：無色透明～淡黄色透明	取扱い：火気厳禁	成分：特殊シリコーン、IPA
貯蔵性：6ヶ月（5～30℃未開封状態で保管）	溶剤：第4類アルコール類 危険等級II	

使用上の注意

- ウォーリーは施工後、時間の経過とともにゆっくりと硬化していきます。指触乾燥していても完全に硬化しているわけではありません。完全硬化前に洗浄剤のご使用や、硬いもので擦ったりすることは避けてください。また、2週間以上はIPA（イソプロピルアルコール）等の溶剤は使用しないでください。
- ウォーリーは引火性の物質です。SDSをよく読み、作業する時は換気を行い、火気には十分注意してください。
- スプレー・噴霧器等での施工はお止めください。
- 基材や施工条件、現場環境等によって硬化不良、密着不良、ムラ等が発生する場合がありますので、本施工前に必ずテスト施工を行い基材及び周辺基材への影響をご確認ください。
- ウォーリーは原液のままご使用ください。
- ウォーリーの適切な施工環境は、気温及び基材温度が15～30℃かつ、湿度が40～60%です。
上記以外では硬化不良・塗膜白化・ムラ・密着不良・乾燥不充分によるベタつきが起こる可能性があります。
- 冬場は指触乾燥まで60～180分程度掛かる場合があります。また夏場は塗布後すぐに乾燥する場合があります。
- 塗布後16～24時間以上は、水がかからないようにしてください。
- ツヤや仕上がり感の確認はよく乾燥した状態で行ってください。経時によりツヤや見た目が変化する場合があります。
- 作業に使用した機材、容器等は溶剤・シンナー等で洗浄してください。
- 必ず適切な保護具（保護マスク・保護メガネ・不浸透性の保護手袋・保護衣・長靴等）をお使いください。
- 口や目に入ったときは、速やかに充分な水洗いをし、医師にご相談ください。
- 手や皮膚・衣類に付着したときは、速やかに水洗いをしてください。異常がある場合は医師の診察を受けてください。
- 子供の手が届かない冷暗所で密栓して保管してください。車内や別の容器に移しかえての保管はしないでください。
- 開封後はなるべく早くご使用ください。
- 別の容器等に移した液は元の容器に戻さないでください。
- 取り扱い後は手洗いを充分行ってください。
- 用途以外には使わないでください。
- ウォーリーは業務用です。一般の方のご使用はお控えください。
- 作業者及び第三者の安全確保のために必ず適切な措置をとってください。
- 排水・臭い・揮発ミスト・植物等の環境への影響について事前確認の上、必ず適切な措置をとってください。
- 製品改良のため、予告なく内容を変更する場合があります。
- タフリーコート「ウォーリー」は、社団法人日本塗料工業会のホルムアルデヒド規制(F☆☆☆☆)登録商品です。